



防災訓練のお知らせ

今年も実施します。コロナ感染予防を踏まえて行います。班長さん、地区長さんの役割と行動の確認を中心に行います。
 詳細は回覧を参照ください。
 ♪. 2020年9月20日(日)
 ♪. 9時訓練開始



実践して分かった民生委員の仕事



民生・児童委員になって半年が過ぎました。民生委員の手引きには、『民生委員は、社会奉仕の精神を持って、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な支援を行い社会福祉の増進に努めるものとされている。』と、あります。今まで縁がなかった私にはいったい何をしたらいいのでしょうか・・・。

民生委員の仕事の第一歩は、一人暮らしの高齢者への訪問からでした。昨年度までの先輩民生委員さんに様々な指導を受けながら1回目の訪問を終えました。

こうした見守りを年に2~3回訪問し、お元気な様子や、お話を伺ったりして、体調が芳しくない、あるいはお困りごとなどの場合は、関係機関と連絡を取り、どんな支援ができるか相談することが大きな仕事だと知りました。

民生委員は個人では何もできる力はないのですが、どこかに『つなぐ』ことができます。「どこに相談したらいいかわからない」と悩んでいる方お気軽に民生委員に連絡ください。民生委員は「知った秘密は守らなくてはならない」という義務もあり相談の内容を関係機関以外に漏らしませんので、安心してご相談いただければと思います。

民生委員って『こんな仕事もするんだ』と周りを見渡しているだけであつたという間に日々が過ぎてしまいました。コロナ禍で多くの制約がある日々ですが、その中でも楽しい日常が過ごせるよう微力ですが努めています。今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

関ヶ谷3地区 民生委員・児童委員 平嶋君代

日ごろの訓練と声掛けて豪雨けが人なし

下呂市では、今回の豪雨で、住宅に大きな被害があったにもかかわらず、同市内では人的被害は出なかった。

住民らが災害の危険性が高い地域と認識し、住民らによる声の掛け合いや、自主防災組織の働きにより、人的被害を防ぐことができた。

「今までずっと訓練をやってきたので、住民の意識が高かった」と話すのは、防災防犯隊長の石丸照彦さん(67)。Yahoo ニュースより転載



感染症を前提にした避難場所の選択順位 (分散避難) !

新型コロナウイルス等の感染症の発生を前提にした避難場所は、**分散避難**とし、分散順位は、自宅避難→マイカー避難→緑故(含む隣近所、知人等)避難→ホテル避難→地域防災拠点避難となります。先ずは「自宅避難」の可能性を判断するように。日ごろから**避難場所の順番を決めておくことや、緑故避難に備えて予め相互で確認しておく**ことが必要です。

なお、**地域防災拠点以外の場所に避難する場合は、避難時に班長や隣近所の方に、どこに避難するかを伝えるか、玄関ドアまたは門扉に避難場所を明記して貼り付けの上、戸締りをしっかりしてください。**



防災だより

第28号

令和2年8月15日発行
 関ヶ谷自治会 防災部
 防災ボランティアグループ
 合唱チーム
 合唱・連合・電燈チーム
 合唱・物置チーム
 合唱・介護チーム
 合唱・高齢者合唱チーム
 自治会電話784-4447

感染症対応の非常持ち出し袋の点検を!

【非常持ち出し袋に入れておく感染症予防グッズ】

皆さん、非常持ち出し袋に右記の防災グッズがあるか確認しましょう。これらの防災グッズは避難所などで避難生活を送るうえで「感染症」から「移されない」「移さない」ための必需品です。

また、グッズを揃えるだけでなく、生活に必要な数量の確保と、点検がとても大事です。年2回は点検し期限切れなどがないように管理しましょう。

※松尾一郎さん、東京大学客員教授で防災行動や危機管理の専門家・「防災マイスター」より一部転載

使い捨てマスク	アルコール消毒液・ジェル	ハンドソープ	使い捨て手袋(ニトリル)
トイレ用ペーパー	体温計	上履き・スリッパ	ウェットティッシュ

※アルコール消毒液は車内に置さず必ず外にしないこと。常温でも引火性が強く、手の消毒をした後、タバコに火をかけたようとして火傷をしたという事例もありますのでご注意ください。

カセットボンベへの備蓄年数と備蓄量は?

カセットボンベには、ガス漏れを防ぐためゴム部品が使用されています。ゴムはご使用の頻度に関わらず、経年劣化していきますので、製造から約7年以内を目安に使い切りをお願いしています。

ガスボンベの備蓄は、火気や直射日光を避け、40℃以下の湿気の少ない場所にキャップをして保管してください。棚などの落下しやすい場所や子供の手の届くところには保管しないでください。また、ご使用後は器具からはずして保管してください。(若谷産業HPより転載)

試験年月の確認

カセットボンベの製造年と月日は、各面の数字で確認しましょう。



ご注意ください! こんなカセットボンベは使えません。

古いデザインの缶 変形やゆがみがある



ボンベ先端や缶全体にサビが出ている

試算条件① 気温10℃の時・大人2人分の場合

こんろの使い方



$$(0.7本 + 0.2本 + 0.4本) \times 7日 \Rightarrow 9.1本 \quad \text{ガス消費量 (約2240g)}$$

試算条件② 気温25℃の時・大人2人分の場合

こんろの使い方



$$(0.6本 + 0.1本 + 0.2本) \times 7日 \Rightarrow 6.3本 \quad \text{ガス消費量 (約1610g)}$$

自治会防災資機材等の点検を行いました

今年はコロナ禍での点検でしたが、自治会防災部の全メンバーと資機材チーム、医療・介護チーム及び防災VG役員で6月27日、7月7日の二日間にわたり点検を行いました。

資機材チームでは、「発電機及び燃料」「大工道具」「簡易トイレ」や「リヤカー」など65アイテムについて数量や機能、期限の観点から確認しました。拡声器一台が修理不能と判断し、廃棄処分することにしました。

また、医療・介護チームでは救急箱大1個、小6個について同様の点検を行い、消毒液や絆創膏など期限切れについて更新しました。

コロナなどの感染症に関する備蓄品、マスク、手指消毒液などを順次揃えていく計画です。



資機材チームリーダー 山本 寛

想定用途(2人分)	湯かす水量	使用鍋	気温	湯上げ時間	消費ガス量	1日3回の必要ガス消費	1日当たりの必要本数
レトルト惣菜パックご飯(各2個)	1.0ℓ	両手鍋	20℃	強火4分 30秒+ 中火15分	強火 17.7g+ 中火 29.5g	47.2g×3日 =141.6g	0.6本
			10℃	強火7分 40秒+ 中火15分	強火 30.2g+ 中火 29.5g	59.7g×3日 =179.1g	0.7本
カップ麺(大)2個	1.2ℓ	やかん	25℃	強火5分	中火 19.7g	19.7g×3日 =59.1g	0.2本
			10℃	強火8分	中火 31.5g	31.5g×3日 =94.5g	0.4本
温かい飲物(250ccを2杯)	0.5ℓ	やかん	25℃	強火2分 30秒	9.8g	9.8g×3日 =29.4g	0.1本
			10℃	強火4分	15.7g	15.7g×3日 =47.1g	0.2本
お湯を湯かす(洗浄、洗濯等)	1.2ℓ	やかん	25℃	強火5分	19.7g	19.7g×3日 =59.1g	0.2本
			10℃	強火8分	31.5g	31.5g×3日 =94.5g	0.4本

試算明細表：備蓄食料の内容、カセットコンロの使い方等を、ご自身の場合にあてはめて試算の参考としてください。

実験条件：カセットこんろは発熱量2800kcal/hのもの。鍋は両手のアルミ鍋(フタなし)、やかんはステンレス製のものを使用し、無風状態で実験。

で、ガスの残ったカセットボンベは、ガスが入った状態で缶に穴をあけると、ガスが噴出して途中で止まらなくなり危険ですので絶対におやめください。

ガスを抜く時は、

- ✓屋外の火の気のない風通しの良いところで、
- ✓カセットボンベのキャップを外し、
- ✓先端を下にして、先端部をコンクリートなどに押し付けてください。
- ✓そうすることにより、ガスが抜けていきます。

ガスが出なくなった後、振っていただき、「サラサラ」とした音がしなければガスが抜けて空になっています。ガスを抜いた後は、お住まいの地域自治体のごみ出しの取り決めに従って廃棄ください。

アベノマスクの寄付、ありがとうございました。

使わないアベノマスクを防災備蓄品として寄付をお願いしたところ、7月20日現在50枚強集まりました。なんと、アベノマスク以外のマスクを20枚ほど寄付していただきました。皆さまの善意に感謝いたします。大切に保管し、イザの時に使わせていただきます。



支援者へのサポートの厚みを増すために!!

防災VGメンバー募集!

参加お申込みは防災VG代表 山本まで 783-9032 090-6036-3268